

学校訪問シリーズ 96

大分市立植田小学校から学ぶ
学校経営から学ぶ

学校の教育目標「良く学び すすんで実践する 心豊かなたくましい植田っ子の育成」を達成するため、知育部、徳育部、体育部のそれぞれの部会が、重点目標、達成指標、重点的な取組、取組指標を定め、毎月1回の分掌会議において進行管理を行うことで、組織な実践が推進されています。

今後は、検証で得られた数値目標において、達成できなかった子どもを中心にした取組を行う等、対象となる児童や取組内容を絞り込むことでより効果的な実践へ繋がると感じました。

また、協議の際に出された「問題発見解決能力」のような教科横断的な資質・能力を定めることで、各部会や学年部の連携が深まりこの取組は「何のために行うのか」等が理解され、教職員だけでなく子ども達の参画意識も高まると思われました。



授業から学ぶ

多くの授業において、ペア学習や学び合う場を多く設けており、子ども達が自ら動きながら、課題解決に取り組んでいました。

今後は、そのような場における教師の立ち位置については、より俯瞰的に見ること、それぞれの子どもや、学び合いの様子を形成的に評価し、次への活動に活かされるとよいと感じました。



NO.526 2022年11月 大分市立植田小学校

共同体

どうすれば正確に測れるかみんなでき知恵を出し合う。役割を分担して、それぞれ協力する。だから、一番良い方法が見つかる



NO.525 2022年11月 大分市立植田小学校

安心な空間

自分の思いを共感的に聴いてくれる友達がいる。だから、安心して学び合える。



NO.528 2022年11月 大分市立植田小学校

予想どおり!

予想したと同じ結果になると嬉しい。常に先をよみながら参加すると、授業が楽しくなる。



NO.527 2022年11月 大分市立植田小学校

自分の力で

本時で学んだことを確認し、最後は、自分の力で解いてみる。沢山の問題を解くから定着する。



NO.524 2022年11月 大分市立植田小学校

挑戦する

自分ができることより、少し高いレベルに挑戦する。繰り返すことで、できるようになる。だから、失敗はない。全て経験だ。